昭和四十二年九月 十 九
В
-
オ
ス
で
作
成

昭和四十二年九月 十 九 日
効力発生

昭和四十二年九月 $\dot{+}$ 九 H 署名

昭和四十二年九月 十

九

Н

署名の閣議決定

昭和四十二年九月 + 九 Н 効力発生

昭和四十二年九月二十五日 告示

(外務省告示第一七一号)

九六七年の南氷洋捕鯨規制取極

第 第二条

条

U 漁 げ 期 鯨

0) 年 間 捕 獲 頭 数 0) 割

......六四五

前

 \exists 文

次

六 条	五 条	条	二条
有	効	取	割当の譲渡禁止
効	力	極	当
期	発	0	0
間	生	終	譲
		了	渡
:	•		禁
÷	i	÷	ıŁ
•		÷	
•	÷	•	
:	•	:	
i	÷		
	ì		:
	:	i	÷
÷		:	:
÷			:
	÷	÷	:
	i	÷	÷
:	÷	i	:
i		•	
÷	÷	÷	÷
:		:	÷
	÷	:	•
÷	i		÷
÷		•	÷
		•	÷
	÷	:	:
			:
÷	÷		i
:	:	:	:
· -	:	: - <u>-</u> -	:
元	加	亓	加
돘	봈	곳	
		条 有効期間	条 有効期間 条 効力発生

ARRANGEMENT FOR THE REGULATION OF

ANTRACTIC PELAGIC WHALING

The Governments of the Kingdom of Norway, of

(訳文)

は、 ゥ 鯨 エ 取 千九百四 統条約 1 王国 (以下 日本国及びソヴィ 「条約」 という。 エ ۲ 社会主義共 0 (締約政 和国 府 である 直連邦の 1 ル

第 条

次の

)取極

を協定した。

漁

期

基づいて南氷洋においてひげ鯨の捕獲が許される期間 との取極の 適 庘 Ė 「漁期」とは、 条約 の附 表 7 (a) をいう。 の規定に

第二条

船 0 間 によるひげ鯨 条約に基づいて認 に配分する。 0 年間総捕 から れた南緯四十 獲頭数は、 度以南の水域におけ 次のとおり署名政府 一の国 る母

1 1 ル ゥ I. 1 七百三十一しろながす鯨単 位

ソ 日 ゥ 本国 1 エト 千四 社会主義共和国連邦 百九十三しろなが す鯨単位 九百七十六しろながす鯨単

位

十六年 十二月二日 VC ワシント ンで署名され た国 政府]際捕 Regulation of Whaling, signed at Washington on being Parties to the International Convention for the Japan and of the Union of Soviet Socialist Republics,

Convention"); December 2, 1946 (hereinafter referred to as "the

Have agreed upon the following arrangements:

ARTICLE

under paragraph 7(a) of the Schedule to the Conventaking of baleen whales in the Antarctic is permitted term "season" shall mean the season during which the For the purpose of the present Arrangement, the

ARTICLE 2

ments in the following manner: allocated among the countries of the signatory Governof 40° South Latitude by pelagic expeditions shall be ed under the Convention to be taken in waters south The total annual catch of baleen whales authoriz-

|--|

九六七年の南氷洋捕鯨規制取極

第三条

*きない。 第二条に定める割当額は、 国 から他国に譲渡することがで

渡割 禁当 止の譲

第四条

了取極の終 捕鯨 は締約政府となつた場合には、 この取極の締約政府でない政府の管轄下にある母船が南氷洋 小に従事 Ĺ かつ、 当該 政府が条約の締約政府であるか との取極は、 終了する。 叉

第五条

効力発生 日に効力を生ずる。 この取極は、 前文に掲げるすべての政府によつて署名された

第六条

有効期間 文 で実施する。 以上の証拠として、下名は、 この取極は、 Ŧ 九百六十七年・千九百六十八年漁期の終了ま このため各自の政府から正当に

末

委任を受け、

この取極に署名した。

ARTICLE 3

transferable as between one country and another. The allocations mentioned in Article 2 are not

ARTICLE 4

gement should engage in Antarctic pelagic whaling and tion, the present Arrangement shall be terminated. that Government is or becomes a Party to the Conven-Government which is not a party to the present Arran-If a factory ship under the jurisdiction of a

ARTICLE 5

ments referred to in the Preamble on the day upon which it is signed by all the Govern-The present Arrangement shall enter into force

ARTICLE 6

the end of the 1967-68 season The present Arrangement shall be operative until

authorized thereto by their respective Governments have signed the present Arrangement. In witness whereof the undersigned, being duly

千九百六十七年九月十九日にオスロで英語により本書一通を

ー政府は、その認証謄本を他のすべての署名政府に送付する。作成した。本書は、ノールウェー政府に寄託する。ノールウェ

ノールウェー王国政府のために

W・G・ソルバーグ

日本国政府のために

須山達夫

ソヴィエト社会主義共和国連邦政府のために

N·M·ルニコフ

(参考)

Done at Oslo the nineteenth day of September 1967 in the English language in a single copy which shall be deposited in the archives of the Government of Norway. The Government of Norway shall transmit certified copies thereof to all other signatory Governments.

For the Government of the kingdom of Norway: W.G. SOLBERG

For the Government of Japan: TATSUO SUYAMA

For the Government of Union of Soviet Socialist Republics:

N. M. LUNKOV

で開 0 関 との取 数三千三百 催 係 L = 極 た 箶 結 国 は、 果、 頭 が Ŧ 奎 新 九 国 百 九 際 たな取 六十 捕 大 八六年 鯨 六六年 委 極 負 を作 Ø Ö 会 取 南 一で決 極 成 氷洋 す Ø り場合 3 定され 捕鯨 た め 規 同 た Ø 千 会 制 . 九百 取 議 Ø 極 比 を が 率 六 九 満了し · で配 +-九六七 Ł 分することにつき合意をみて作成 年 たの 1 年 六十 八月二 っで、 - 八年 ゎ 九日 漁 が 玉 期 から Ø 南 ノ 1 氷洋 九月二 n ゥ ĸ お 日 I. け Ì ま る総 及 された。 でオス Q, ソ 連 獲